



大賞「森を生きる」新垣 優香 作

第21回 りゅうぎん紅型デザインコンテスト 受賞作品決定!

りゅうぎん紅型デザインコンテストのホームページ

<http://www.ryugin.co.jp/kouken/bingata/21/bingata21.htm>

※第17回(2008年)に事業名を従来の「りゅうぎん紅型デザイン公募展」から「りゅうぎん紅型デザインコンテスト」に変更しています



オープニングセレモニー



りゅうぎん紅型デザインコンテスト表彰式



技術賞「砂遊び」比嘉 敏子 作



デザイン賞「海中~唯、存在だけ~」迎里 勝 作



デザイン賞「空と海」新城 成則 作



奨励賞「森の脈わい」奥原 文子 作

琉球銀行では、沖縄県の伝統工芸の一つである紅型の振興と若手工芸家の育成ならびに紅型デザインの新しい領域を追究していくことを目的に、りゅうぎん紅型デザインコンテストを毎年開催しています。

毎回、プロの染色家から学生まで幅広い階層からご応募いただいております。21回目となる今年は、43名の方から48点のご応募をいただきました。その多くの力作の中から、新垣優香さん作「森を生きる」が昨年に続く2年連続の大賞に選ばれました。

新垣さんは首里高校の染織デザイン科を卒業後、継続的に当コンテストに応募し、奨励賞の受賞経験も2回あります。技術力とデザイン力は年々向上し、2年連続での大賞受賞となりました。

入賞作品については、お客様へ配布する琉球銀行のカレンダーや通帳、広告物などのデザインに採用するほか、かりゆしウェアなど県内企業へもご活用いただいております。

琉球銀行のホームページには、第1回から第21回までの受賞作品と審査委員の解説、過去の大賞作品をすてきな音楽とともに紹介するギャラリーや、受賞作品

の壁紙ダウンロードコーナーを掲載しています。ぜひアクセスしてご覧ください。

今後も、沖縄県立首里高等学校染織デザイン科が、紅型の歴史に新しい風を吹き込む人材の育成に寄与されることを期待しています。



沖縄県立首里高等学校 染織デザイン科への感謝状の贈呈

東日本大震災により被災されました皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

琉球銀行は、東日本大震災により被災された多くの方々の生活安定に向け、今後とも出来る限りの支援を継続してまいります。

※営業店設置募金箱に集まった募金でこれまでに日本赤十字社にお届けした募金額は累計699万円となりました。

東日本大震災により被災されました皆さまに謹んでお見舞い申し上げます。

琉球銀行では、2011年3月11日に発生した東日本大震災の復興支援として2011年3月16日よりの当行の全営業店(71店舗)に募金箱を設置しております。今回、その募金箱を通して集まったお客様からの善意の募金67万円を義援金として日本赤十字社を通じ東日本大震災被災者へ贈呈しました。

東日本大震災被災者へ義援金を贈呈



日本赤十字社へ義援金を贈呈